

1. 調査の目的
- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
 - 学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
 - そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する
2. 調査の対象
- 小学校及び義務教育学校前期課程 第6学年（学校数：13校 909人参加）
 - 中学校及び義務教育学校後期課程 第3学年（学校数：8校 768人参加）
3. 実施日
- 令和8年4月23日（木）
 - 令和8年4月20日（月）～5月29日（金）（中学校英語）
4. 調査の内容
- 教科に関する調査（小学校：国、算 / 中学校：国、数、英）
 - 生活習慣や学習環境等に関する質問調査（児童生徒に対する調査 / 学校に対する調査）
- ※中学校英語および質問調査はオンライン実施

CBT・IRTとは

令和8年度は中学校英語で実施
令和9年度以降、全面移行の予定

・CBT：コンピュータ使用型調査
・IRT：児童生徒の正答・誤答について、問題の難易度を考慮して分析し、児童生徒の学力スコアを推定する統計理論。

【メリット等】
・各設問の正誤パターンから学力を推定し、スコアは500を基準にして表す。
・異なる問題からなるテストの結果を互いに比較することができる。
・ICT端末上で出題・解答することで、多様な方法・環境での出題・解答が可能。

調査日を分散して実施する（調査参加日が異なる）場合

1日目の調査の問題セット
2日目の調査の問題セット

生徒Aは生徒Bとは異なる問題セットに解答し、その正答数は異なるが、IRTに基づいて算出されるスコアはほぼ同じと推定される。（PISA、TOEIC・TOEFL等の英語資格、共用試験等で採用されている。）

（参考）文部科学省：令和7年度以降の全国学力・学習状況調査のCBTでの実施について

教科に関する結果		①学習内容が着実に定着しています！					差は0.4問以下	
平均正答数 (大阪府・全国は公立の数値,英語のみ全国は国公立)		守口市 (問)	大阪府 (問)	府との差 (問)	全国 (問)	全国との 差 (問)	R8全国比 (全国を1とする)	
小学校	国語 (13問中)	7.5	7.7	-0.2	7.9	-0.4	0.95	
	算数 (16問中)	8.7	9.0	-0.3	9.0	-0.3	0.97	
中学校	国語 (15問中)	9.3	9.1	+0.2	9.6	-0.3	0.97	
	数学 (16問中)	9.0	8.8	+0.2	9.1	-0.1	0.99	
	英語 (CBT)	4技能 (公開問題 9問) (聞くこと・読むこと・書くこと・話すこと)	4.2	4.4	-0.2	4.5	-0.3	0.93
		IRTスコア	489	497	－	499	－	0.98

教科調査の経年比較

②9年間の学びと育ちを意識した小中一貫教育の成果が表れています！

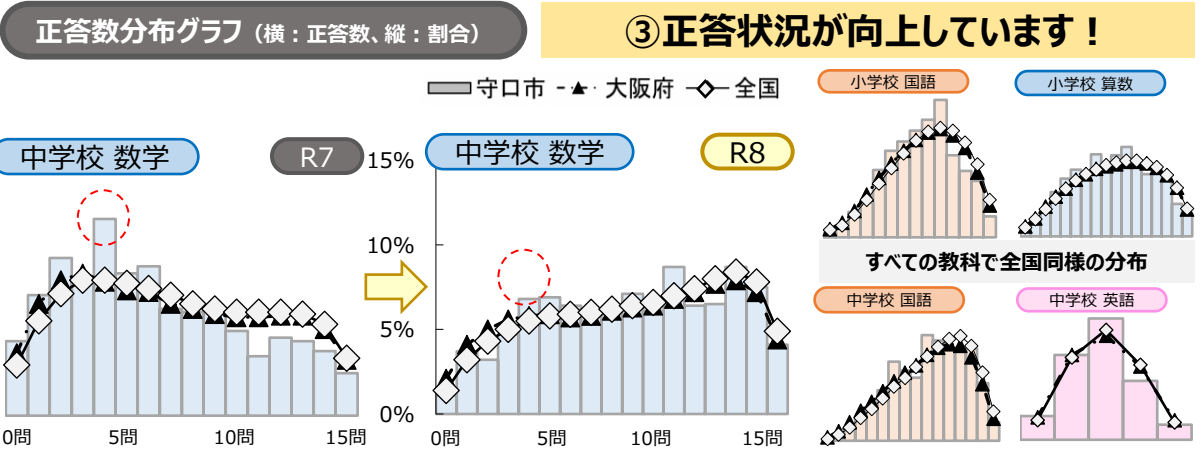
※全国を1.00とする

国語 数学 【中学校】

小学校も全国と同水準で推移

小中ともに、日常的な授業研究の仕組みが、成果につながっています。
Microsoft Teams上で授業実践の写真やコメントを手軽に共有することおして、授業研究が促進されています。それらの投稿を毎月見直して確認する機会を設けることで、組織的な取組みにつなげています。

子どもの実態に応じた授業改善を行うために、全国学力・学習状況調査の結果返却後の「分析会議」を重要視しています。
子どもがつまずきやすい領域は、見通しを丁寧に共有するなど授業展開の工夫を行っています。



無解答率および質問調査から見た傾向

⑤粘り強く取り組む力が育っています！

無解答率とは…？

答えの欄が空白だった割合です。この割合が低いほど、「自分なりに考えて書こうとした」「最後まで挑戦して書こうとした」子どもが多いと考えられます。

小中ともに国語の無解答率が低い傾向

●無解答率が全国以下の問題数

- 小学校 国語（13/13問）
- 小学校 算数（14/16問）
- 中学校 国語（13/15問）
- 中学校 数学（5/16問）
- 中学校 英語（1/9問）

中学校国語の調査では、4問で、無解答率0%でした。
調査に参加した本市の中学生全員が解答できたということです。

無解答率の低さ＝これまでのあたたかい学級・授業づくりの成果！

児童生徒質問調査（国語）

- 先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくださいましたか
強い肯定的回答の割合(%)**(小)市：39.9** 府：36.3 全国：30.0**(中)市：41.9** 府：32.1 全国：26.5
- 先生は、あなたのよいところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれましたか
強い肯定的回答の割合(%)**(小)市：39.9** 府：35.5 全国：27.5**(中)市：40.1** 府：31.7 全国：25.5

教科調査の全国・府との比較（調査問題をピックアップ）

小学校 国語 大問3三（2）

次の条件に合わせて書きましょう。
〈条件〉○【文章】を読んで、考えたことを書くこと
○【文章】から言葉や文を取り上げて書くこと
○あなたの経験を書くこと

運動会の季節です。運動が苦手な人にとっては、運動会の季節はゆううつかもしれません。私も、昔からスポーツ全般が苦手。運動会や球技大会の時期が近づく、心がざわざわしました。
さて、この私の気持ちが「わかる！」と思った人たちに、聞いてほしい話があります。
実は、私は大人になって、自分が「運動が好き」かもしれないと思い始めました。きっかけは、…（【文章】辻村深月『苦手』と『嫌い』）

よくできています！
正答率（%）
市：76.7
府：76.4
全国：76.4

小学校 算数 大問1（4）

直方体アの送料は1210円です。
直方体イの送料は何円ですか。
直方体イの送料の求め方を
・3辺のそれぞれの長さ（縦の長さ、横の長さ、高さ）
・3辺の長さの合計
がわかるようにして、数や言葉を使って書きましょう。
また、送料が何円になるのかも書きましょう。

A社の送料

3辺の長さの合計	送料
60 cm 以下	920 円
60 cm より大きく 80 cm 以下	1210 円
80 cm より大きく 100 cm 以下	1510 円

直方体ア 送料 1210 円

直方体イ 送料 〇 円

記録式の難しい問題にも4割以上が正答しています！
正答率（%）
市：44.3
府：44.4
全国：45.2

チャレンジできています！
無解答率（%）
市：5.3
府：5.8
全国：5.8

中学校 国語 大問4四

例文1と2を比べて擬態語にはどのような効果があると思いますか。
条件にしたがって書きましょう。

- 条件1 [例文2]の「きっぱり」がどのような様子を表しているか具体的に書く。
- 条件2 条件1で書いたことを踏まえ、擬態語の効果について、本文中の言葉を使って書く。

〈例文1〉「いいえ。たくさん練習してきたから大丈夫です。」生徒は言った。
〈例文2〉「いいえ。たくさん練習してきたから大丈夫です。」生徒はきっぱりと言った。

いいえ。たくさん練習してきたから大丈夫です。

今日はいよいよスピーチコンテストの発表ですね。本番前にもう一度練習しましょうか。

課題のあった箱ひげ図
よくできています！
正答率（%）
市：37.2
府：34.6
全国：38.9

チャレンジできています！
無解答率（%）
市：15.8
府：21.4
全国：18.6

中学校 数学 大問9（2）

I・IIのそれぞれに当てはまる言葉を書きなさい。 ※正答例は赤字で記載

1年生は、（I 中央値）がおよそ8時間であることがわかる。
2年生と3年生は、（II 第3四分位数）が7.5時間以上8時間未満の値であることがわかる。よって、睡眠時間が8時間未満の生徒の割合は、1年生より2年生と3年生の方が大きい。

学年別睡眠時間の箱ひげ図

1年生

2年生

3年生

4 5 6 7 8 9 10 11（時間）

⑥地域の方が学校に参画してくださった
成果が表れています！

✓朝食や早寝・早起きなど、
生活習慣を見直しましょう！

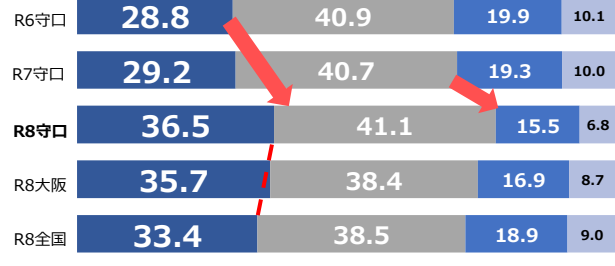
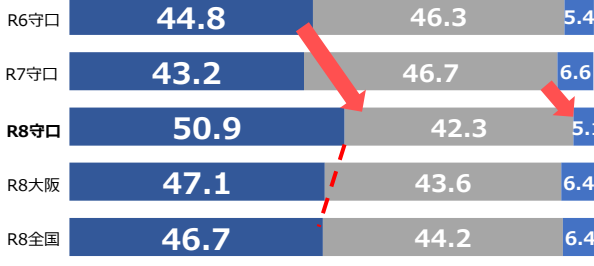
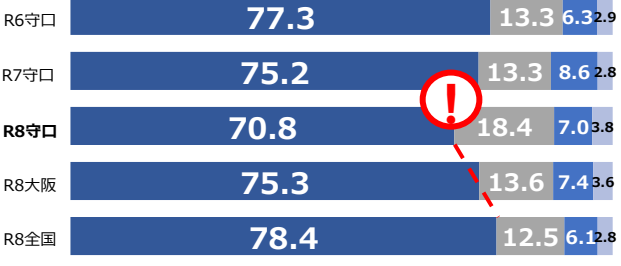
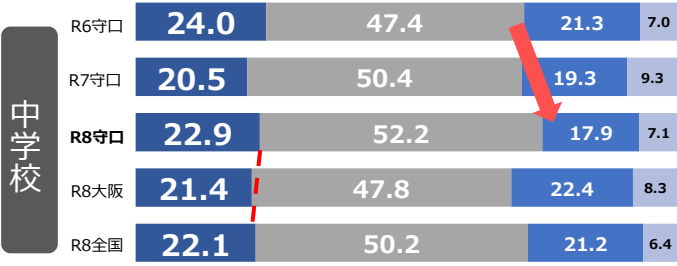
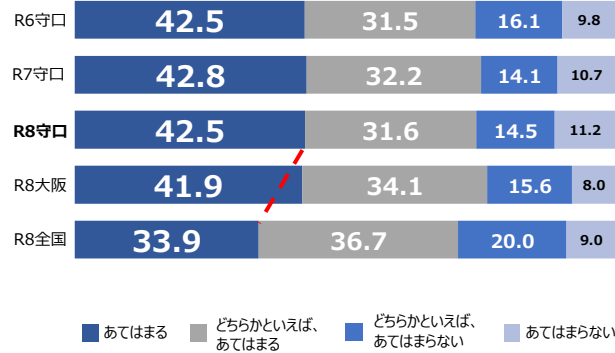
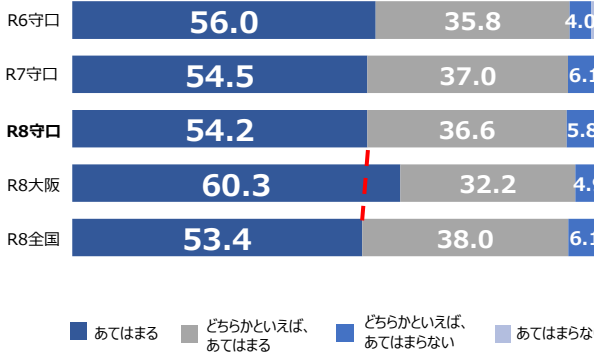
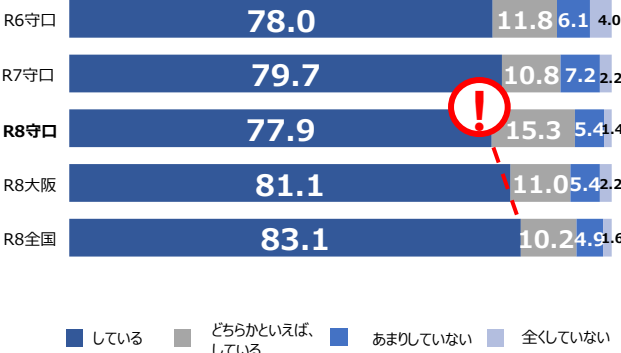
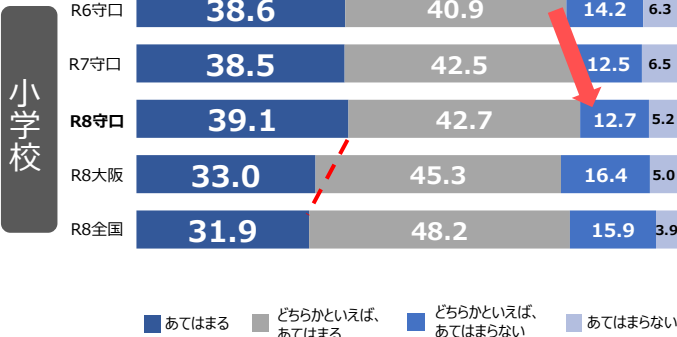
✓今後もすべての子どもが安心して過ごせる学校づくりをめざします！

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

朝食を毎日食べていますか

先生はあなたのよいところを
認めてくれていると思いますか

困りごとや不安がある時に、先生や学校
にいる大人にいつでも相談できますか



⑦自分の考えを主体的にアウトプットする授業づくりが進んでいます！

⑧めざす学びの実現のために、ICT（クラウド）を有効に活用できています！

5年生（中1・2年生）までに受けた授業では、課題の解決
に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

5年生（中1・2年生）までに受けた授業では、自分の考え
を発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や
文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

5年生（中1・2年生）のときに受けた授業で、PC・タブ
レットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか
（※R6は、「1日に複数回の授業で活用」の項目なし）

あなたは自分がPCやタブレットなどのICT機器を使って情
報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使って
まとめる）ことができると感じますか

